



令和3年度産きび生育について

R3年度の生育状況については、大きな気象災害も無く、天候にも恵まれ、仮茎長234cm（農林8号：昨年比114%）と順調な生育を確保できています。また令和3/4年産の面積については、2,217ha(7/1日現在)と昨年度より約41ha増と微増しております。引き続き面積推進へのご協力を宜しくお願いします。

9/30日現在



はるのおうぎ R3年10月撮影

	茎長(cm)	昨年比	平年比	茎数(本)	昨年比	平年比
農林8号	234	114%	116%	82	103%	90%
農林18号	257	110%	-	78	98%	-
農林22号	259	109%	115%	79	99%	86%
はるのおうぎ	239	110%	-	132	107%	-

*農林18号、はるのおうぎについて平年値はなし。はるのおうぎは春植、1株のみ調査結果。

出穂きびは軽くなる！？

生育の良い年は、さとうきびの出穂が早く発生することがあります。出穂したきびは、種子成熟に伴い茎の海綿化が起こり、**重量の軽量化**や、**糖度の低下**等、品質に悪影響を及ぼす場合があります。特に農林18号においては他品種よりも出穂が早い傾向にあり、出穂後は、茎上部の側芽の**動きの活発化**や茎下部の**芽子の硬化**等に繋がります。春植する際は早めの植付に努めましょう。収穫・採苗のタイミングが品質及び次年度作付に重要なポイントとなっていきます。

尚、次年度採苗予定圃場については、サムコルフロアブル10でメイチュウ防除を行い、健全苗の育苗に努めましょう。**額縁防除**でも高い効果があります。



H28年12月撮影



H28年12月撮影



さとうきびポリマルチ回収費負担改定についてのお知らせ

新光糖業(株)では平成25/26年期よりポリマルチ被覆率向上によるさとうきびの増収を目的に継続してまいりましたさとうきびポリマルチ回収費負担金につきまして、令和3年度10月植付分（秋植分）より全額負担から半額負担へと変更させて頂く運びとなりました。近年の農業用廃プラスチック処理費用は、年々高騰を続けており、さとうきび生産資材廃棄物の減少と作業の効率化を図る具体的な対策が急務であり、生分解性マルチに着目しております。生分解性マルチについては、既に商品化されており、実用性として高い評価を受けております。弊社としましても生分解性マルチ早期普及に向けた取り組みについて関係機関と連携した前向きな検討を行ってまいり所存です。何卒ご理解の程宜しくお願い致します。



きびだより

第16号

令和2年11月25日

発行：新光糖業株式会社
種子屋久農業協同組合

集荷開始は**12月10日頃**予定です。
今製糖期も安定操業を目指します。

見込み単収は平均**5,645kg**
生産量は**122,797トン**



本年の見込み単収は5,645kg
となっています。台風被害の影響も残る中、生葉も回復してきており、今後の登熟に期待しているところです。

市町	見込単収 11月1日	ブリックス 11月13日	昨年比 (%)
西之表市	5,423kg	15.9	98%
中種子町	6,100kg	15.6	100%
南種子町	4,750kg	15.0	95%
計	5,645kg	15.7	99%

*ブリックスは買入甘蔗糖度ではありません。
登熟の指標となります。

新品種「はるのおうぎ」の配布が開始されます。

「はるのおうぎ」の優良種苗は令和3年春植えより配布が開始されます。

茎数が多く、特に株出単収の安定が期待される品種となっています。生産者の皆様におかれましては、この機会に購入いただき原種圃設置をお願いします。

* 申し込み時期は各市町で異なりますので
ご注意ください。



試験操業用はるのおうぎ 集荷について



今製糖期3月初旬の増産推進日明けを目途にはるのおうぎの集荷及び圧搾試験を計画しています。試験作付生産者皆様におかれましては予定日での出荷協力をお願いします。

集荷予定日：3月上旬(増産推進日明け)
収穫圃場：各生産者植付圃場

* 本作付に関しまして増殖用の栽培では無い為、
原料での全量出荷をお願いします。増殖は違法行為となります。

工場フィルターケーキ 直販開始します!

フィルターケーキには、**土壌保肥力を高める**効果があります。ぜひ地力向上にご利用ください。

* 購入申し込み方法等詳細は裏面に記載がございます。

希望者は新光糖業農務部までお尋ねください。☎27-1263

手刈り原料集荷における変更点



- ・トラッシュ率を実測値での取引に変更いたします。
これまででは一律0.6%、調整不良1.2%での取引としておりました。
- ・昨年12月に実施しました無脱葉手刈り原料の受け入れは行いません。

フィルターケーキの購入申し込み方法について



今製糖期より工場の副産物として排出されるフィルターケーキを直接販売いたします。購入にあたっては事前登録が必要となります。登録後、購入者カードを発行いたします。

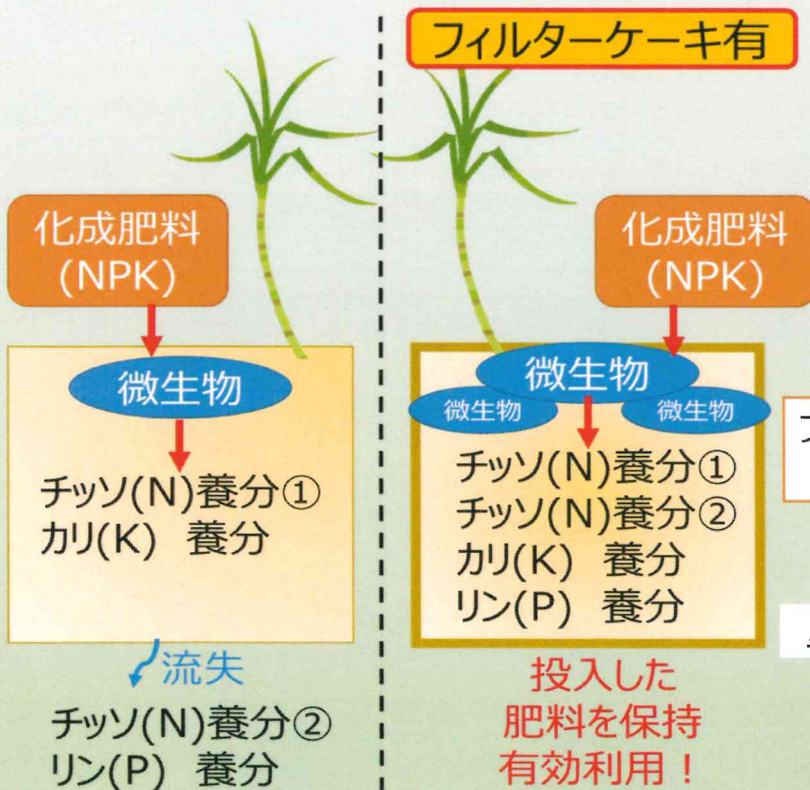
販売条件：幅1,950mm、高さ2,310mm、長さ5,100mm未満の2トン～4トンダンプまたは車載型マニアスプレッダー（高さ・幅制限有り）を所有される方で、中種子工場の貯留設備から積み出しが可能な方。（積み込み操作は会社側で行います。）。

販売金額：トン当り400円（税込）＋1台当り積み込み手数料100円（税込）

販売日時：製糖開始後 月曜日～金曜日 14時～16時

土曜日～日曜日 9時～11時、14時～16時

フィルターケーキで肥料を土に蓄える

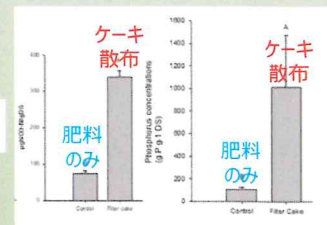


フィルターケーキをすき込むと…

土に肥料を蓄える効果が強い！
保肥力が上昇する。

フィルターケーキに肥料成分は入っていませんが、化成肥料を施肥したときの流失を防ぎます。

土壌中のチッソ養分



土壌中のリン養分

国際的な学術誌で、フィルターケーキの有用性について発表されました。
引用元：The impact application of sugar cane filter cake and vinasse on soil fertility factors in fields having four different crop rotations practices in Brazil. ISSN:1984-5529



作業分散して夏秋植えしませんか？

市町	R3予定面積			R3目標面積	
	夏植え	秋植え	合計	夏秋合計	不足
西之表市	4ha	19ha	23ha	29ha	-6ha
中種子町	17ha	41ha	58ha	89ha	-31ha
南種子町	18ha	12ha	30ha	51ha	-21ha
合計	25ha	72ha	111ha	169ha	-58ha

目標面積の確保にご協力をお願いします

夏秋植えの事業が発動され、7月末時点の申し込み集計がされました。

全島で目標の58ha面積が不足しています。増反に向けてご協力よろしくをお願いします。

7/30現在各市町夏秋植え助成事業の集計結果と、県糖業振興会のR3目標面積

夏植えの生育状況と反収

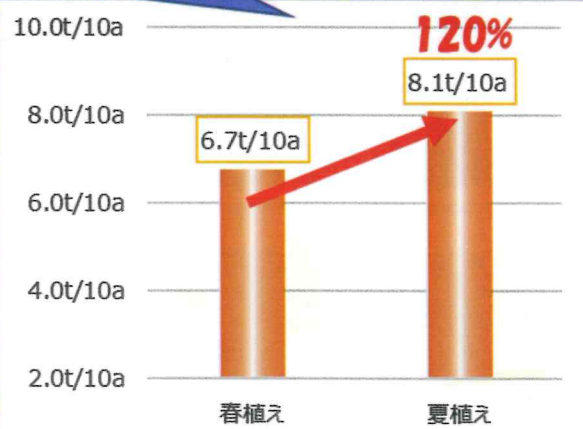
R2産春植え



R2産夏植え



夏植えと春植えの見込み単収



R2年度の夏植え生育状況は写真右のような状況です（左は春植え）。春植えに対して約120%の単収が見込めます。春の繁忙期を避け、作業分散できる夏・秋植えを推進しています。

サツマイモの収穫後など、サトウキビ秋植えをよろしくをお願いします。生育が伸びの良いサトウキビ畑からメイチュウ防除をして、採苗作業をお願いします。

新光糖業オススメ！！



R2春植え



R1夏植え



R1秋植え



はるのおうぎ R2年産の生育状況

植え付け時期別の、 はるのおうぎ 生育状況

左写真上から春植え、夏植え、秋植えのはるのおうぎ生育状況となっています。特に株出しでは抜群の萌芽力で、圧倒的収量となっています。春植えについてはマルチ被覆を推奨しています。



株揃え直後から萌芽し、農林8号の2倍から3倍の莖数に達します。葉の色が濃く、畝間・株間の影が非常に暗のが特徴です。

乱倒伏や曲がりやが極端に少なく、直立です。春植えを夏植え苗用として採苗しても、莖数が多いため十分な芽数を確保可能です。



はるのおうぎ R3春 優良種苗申し込み

はるのおうぎの優良種苗は、令和3年春植えから配布が開始されます。申し込みは、さとうきび交付金申請の印鑑押しの際に各市町意向調査が行われます。非常に莖数が多い品種ですので、種苗圃は薄めに植えることを推奨しています。

増産にご協力をお願いします。



製糖開始は**12月10日頃**予定です。
今製糖期も安定操業を目指します！



本年の見込み単収は6.394kg、
台風の襲来も無く、生育も順調
で単収、登熟共に期待される
ところです。

見込み単収は平均**6,394kg**
生産量は**135,893トン**

	見込み単収 (11/1日)	ブリックス(%) (10/30)
西之表市	6,168kg	14.8
中種子町	6,750kg	14.4
南種子町	5,750kg	14.5
計	6,394kg	14.6

*ブリックスは買入甘蔗糖度ではありません。
登熟の指標となります。

手刈りの無脱葉原料受け入れについて！

本年産の手刈り原料につきましては無脱葉での受け入れを、**年内搬入分**
で計画いたします。**収穫作業の省力化**がご高齢者のきび作継続の手助け
になるかを確認する目的です。次年度以降の実施は未定です。

<受け入れ期間>

12月原料集荷開始日
～12月(年内)原料集荷終了日まで

<原料茎調整>

梢頭部は必ずカットし、**ハカマ(枯葉)**
は無脱葉のままです。

<トラッシュ率>

機械刈と同様の選別とし、**実測値が**
トラッシュ率となります。カット位置、
ハカマ付着状態等により上下します。

* 想定されるトラッシュ率参考値
(晴天時:6%、雨天時12%前後)



J A 種子屋久より

甘藷収穫後圃場やきび
廃耕圃場収穫後は、春植
えに備えて土壤改良資材
投入や深耕作業等は早
めに行いましょう。



ご不明点は新光糖業農務(27-1263)、農協営農販売課(27-1218)まで



メイチュウ類誘引捕殺 頭数調査の取り組み

→糖業振興会と熊毛支庁で、メイチュウ類のフェロモントラップ調査を行っています。頭数を10日ごとに調査監視しています。

丹念な薬剤散布の効果アリ

昨年も猛威をふるったメイチュウ類ですが、皆さまの徹底した防除により、さとうきび畑で芯枯れ被害があまり目立たなくなってきました。

一番の対策は適期防除です。丹念な管理の成果が出つつありますので、これからも引き続き注意深く、さとうきびをメイチュウから守っていきましょう。



よかおおぎにないごと
ぎばらんばや



JA種子屋久より

春先の作業省力のために、
秋植えを行いましょう。

また、次年度も秋植えが
出来る様に、今年のうち
に自家採苗圃を設置しま
しょう。

イヌホオズキ に注意！



強烈な雑草
で、薬で枯れ
にくい。

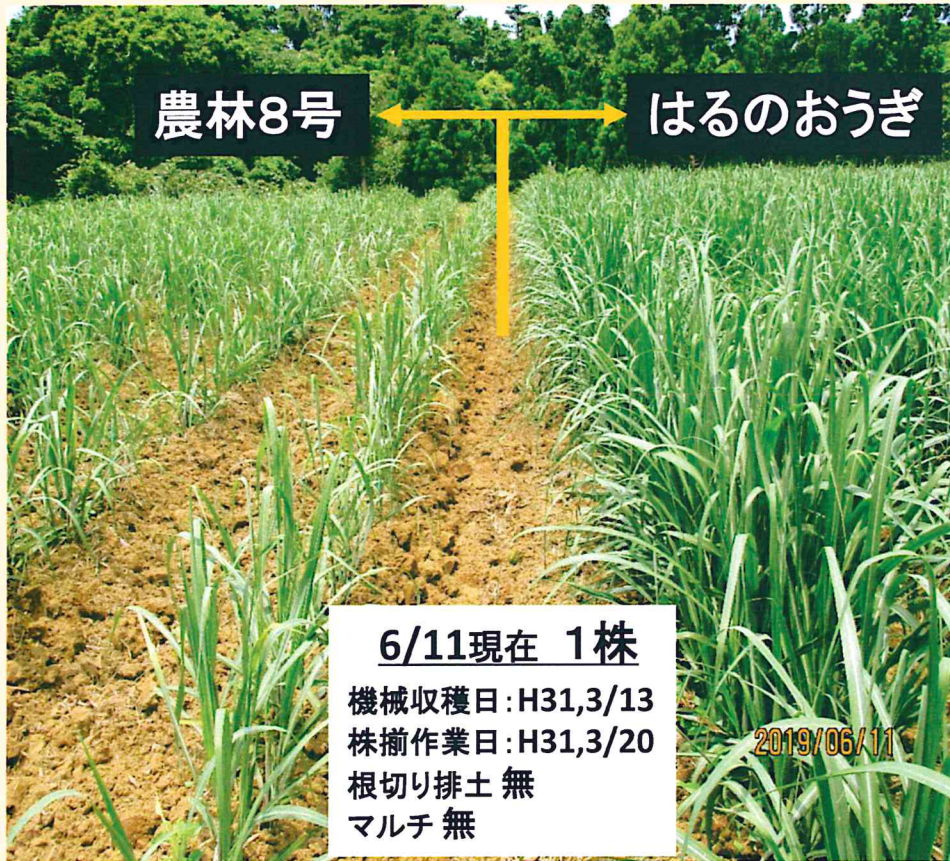


可能な限り畑から持ち出しましょう。



種子島 新品種候補!! はるのおうぎ

特集①



農林8号

はるのおうぎ

6/11現在 1株

機械収穫日：H31,3/13

株揃作業日：H31,3/20

根切り排土 無

マルチ 無

2019/06/11

「はるのおうぎ」ってどんな品種??

「はるのおうぎ」は**分けつ多収・萌芽性に優れ**種子島用新品種候補です。特に茎数が非常に多く根が張るため、**欠株の減少**に期待されています。

現在実証試験圃を1市2町で設置しています。

* 写真はKY10-1380導入実証試験(九州沖縄農業研究センターより種子島糖業振興会が委託)

<KY10-1380(はるのおうぎ)> 農林24号 × 飼料用さとうきび

JA種子屋久より!!!

管理作業も終盤となりました。
株の引き出しによる欠株が
発生しないように、最終培土は
しっかり行いましょう。

苗はいつ生産者へ配られるの??

現在、種苗管理センターで鋭意増苗中で**原種苗配布**を令和**3年春頃**を計画しています(原料用として出荷は令和4年産から)。





5月から新元号

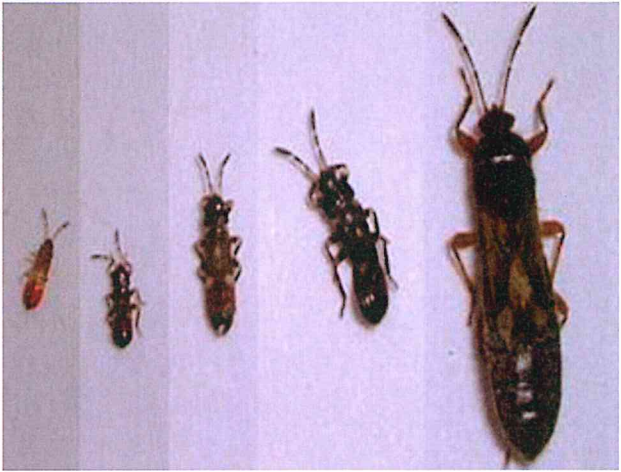
令和

さよなら平成 さよなら病害虫



例年、薬剤散布の適期は5月初旬です。殺虫剤の効果が発揮される幼齢時期を調査して、防災無線で放送します。適期の防除を心がけましょう。

5月初旬に チンチバツク防除



チンチバツク防除
・スミチオン乳剤
・ダントツフロアブルなど
・メイチュウ防除
・サムコルフロアブルなど
詳しくはお近くの農協へ

芯枯れ防ぐ メイチュウ防除を 一緒に薬剤散布を しましょう。

近年「芯枯れ」や「種苗を食害」するメイチュウが発生しています。

今期の製糖実績

市町	年期	収穫面積 (ha)	単収 (kg/10a)	生産量 (t)	買入糖度 (度)
西之表	30年産	572	5,100	29,174	12.69
	29年産	605	4,826	29,199	11.08
	対比(%)	95%	106%	100%	115%
中種子	30年産	1,170	5,664	66,272	12.31
	29年産	1,215	5,406	65,677	11.02
	対比(%)	96%	105%	101%	112%
南種子	30年産	445	4,384	19,508	12.29
	29年産	474	4,605	21,832	10.94
	対比(%)	94%	95%	89%	112%
合計	30年産	2,187	5,256	114,954	12.40
	29年産	2,294	5,088	116,708	11.02
	対比(%)	95%	103%	98%	113%

JA種子屋久より!!!

さとうきびの管理作業の時期となりました!! 発芽・萌芽の状況を確認してマルチ除去を行い、除草対策もしっかり行いましょう。また、品種によっては欠株が発生しています。補植を行い茎数確保に努めましょう!!



株起こり圃場は要注意！ 株揃で株出し



株起こり



株揃え

収穫前に株起こり圃場は浅く株揃えで株を残す！

「株出管理は収穫後1か月までに」

株揃え・株出管理作業は**収穫**

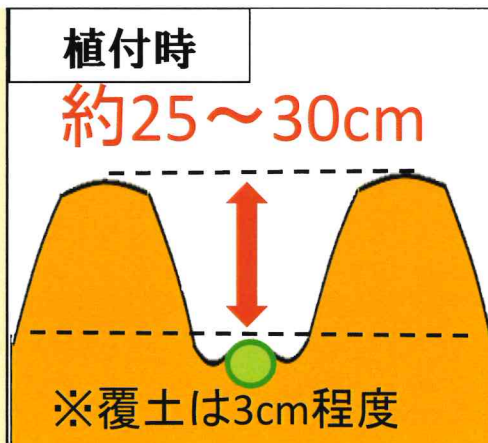
後1か月以内に行うことで切断面を整え、萌芽を促します。1か月を過ぎてしまうと収量に大きな差が出ます。

「株揃えの注意点」

株揃えとは①切り口を新しくする中で株腐れを防ぐこと、②培土に必要な土を確保することです。株起こりが多く見られた圃場については株揃えを浅く(表面を整える程度に)行う等の対策が必要です。

2月から植付適期です

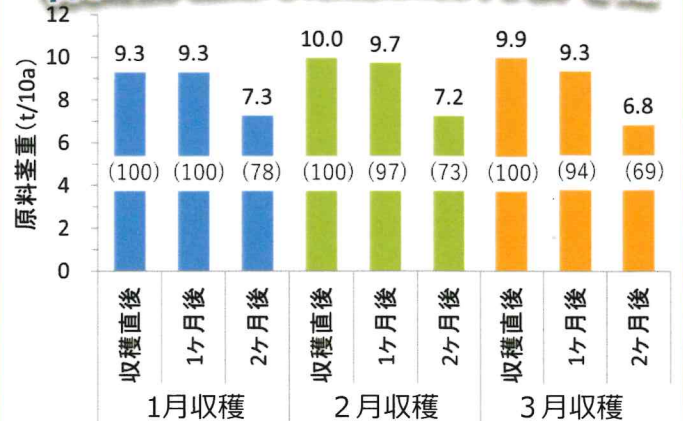
- ①適期は2月から3月
- ②植え付け位置は25~30cm



春植え種苗代助成金がありますので、ご活用をよろしくお願いいたします。

収量差2t以上！

株出管理は収穫後1か月までに



熊毛支場データ参照

JA種子屋久より!!!

定期的に**優良種苗の導入**を行って、単収の向上に努めましょう。

また、次年度春植を行う為に**自家種苗圃の設置**を行いましょ。



品種の才能 完全発揮 品種の使い方・見分け方



18号

萌芽が良い
乱倒伏する



22号

細茎で赤い
折れにくい
生育初期に棘有り



8号

ハカマがとれる
芽が丸い

農林十八号は安定して高収量の品種です。畑を選びませんが乱倒伏するのので、収穫に注意が必要です。

農林二十二号は機械収穫のしやすい茎数型の品種です。水はけのよい土壌に適した高糖度品種です。

機械刈りで獲る

農林八号は病気に強く、マルチ栽培や手刈りで高品質な信頼のある品種です。

手刈りやマルチで手堅く獲る

春植え推進！目指そう高単収



適期は2月～3月！

春植え種苗代助成金がありますので、ご活用をよろしくお願いいたします。



JA種子屋久より!!!

1月下旬頃より株出圃場の収穫も始まります。

早期に生産力を回復させるために株出・マルチ被覆作業は収穫後1ヶ月以内に行いましょう。



製糖開始は**12月17日**です。
今製糖期も安定操業を目指します！



9月30日の台風24号による被害がありました。見込み単収は5.49t、きびの葉も回復してきて糖度上昇が期待されるところです。

見込み単収は平均**5.49**トン
生産量は**120,138**トン

	11/1日見込単収	ブリックス(11/15)
西之表市	5,401kg	15.2
中種子町	5,700kg	13.9
南種子町	5,070kg	13.5
計	5,494kg	14.3 (<small>平年比90.5%</small>)

出荷伝票についてのお願い！

出荷に際して確認事項があります。



圃場番号、品種の記入をお願いします！

(記入例)

出荷通知書	
集落	
生産者コード	
生産者氏名	
車両No	
出荷日	年 月 日
割当量	圃場番号
記入欄	
圃場番号	
刈取状態	途中 おわり
集荷人コード	
本人部分作業	あり なし 品種
※品種名 1.農林8号 2.農林18号 3.農林22号 4.その他	
農業協同組合	

出荷申込書(左函参照)に1筆毎の圃場番号、品種の記入を宜しくお願いします。

圃場毎の集荷状況の把握、割り当て量を決める指標等、操業日程に関わる元データとなります。

生産者皆様へ「スムーズな受け入れ」の協力を宜しくお願い致します。

J A 種子屋久より

毎年、年内の集荷は割当に対して数量が少ない状況となっておりますので、割当に基づいた出荷をお願い致します。



*各市町記入様式が異なる場合があります。



黄色い芯枯れ赤信号 守れ！タネおおぎ

秋はメイチュウが増える
防除で高単収の種苗を！

新芽やタネを食害するメイチュウ。
10月から12月にかけて、捕獲頭数が多くなっています。そのため、秋口の防除は効果的です。
タネの発芽率を確保して、高単収を目指しましょう。

【サムコルフロアブル】

1反あたり100～300ℓ : 5000倍
: 効果2ヶ月



～思い切って夏植えも～

メイチュウが増える前(7月～9月)の採苗で、防除の手間を一つ減らしてきれいな苗が取れることもあります。



インタビュー
遠藤 勝 さん
(中種子・納官)

「高単収への近道は土づくり。
堆肥散布は絶対に。」

高単収には堆肥散布が一番。自家製堆肥で足りない分は鹿児島から購入しています。

～管理のポイント～

○株揃えは3月に高めに
○株出しは広めに
すると経験上萌芽が良い。



10ha以上作付農家のうち
昨年最も高単収でした

JA種子屋久より

メイチュウ類の防除を行う際は、さつまいも等の作物へ農薬が飛散することがない様に注意をして作業を行って下さい。

また、夏・秋植をする際はメイチュウに対して効果がある粒剤を使用しましょう。



緊急対策事業！！！！ 夏-秋植え推進



10a当たり植付で、11,800円の助成を受けられます。

＜種苗助成内訳＞

(国) 助成額：11,800円 (概ね 2/3)

種苗単価：17,700円 / 10a当たり

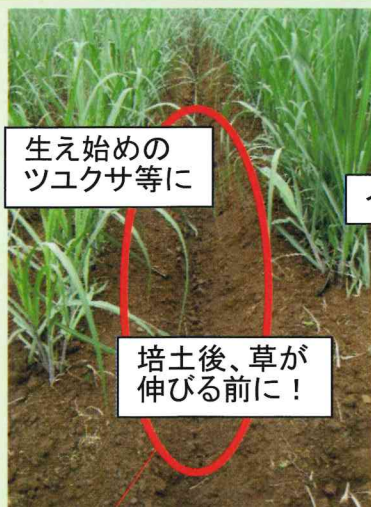
本人(2/3)手取分
11,800円 / 10a



夏・秋植について
国からの助成があります。
夏・秋植えで作業の分散化
をして単収向上を目指しま
しょう!!

* 種苗助成額について1市2町異なる場合があります。自己負担分が発生する場合があります。

薬剤使い分け！雑草防除！



生え始めの
ツククサ等に

培土後、草が
伸びる前に！

センコル、ダイロン
ゾル・カーメックス



イネ科雑草にはアージラン

広葉雑草には2-4D

アージラン
2-4D石原アミン塩

難防除雑草



ツククサ



メシバ
(ホトクリ)



オシバ



オンジョゴロシ



エノコグサ
(ネコジャラシ)

イヌホオズキ

除草剤 適用雑草	アージラン 液剤	2,4-D(石 原)アミン塩	シャドー
ツククサ	×	○	-
ホトクリ	○	×	-
オンジョゴロシ	○	×	-
エノコグサ	○	×	-
イヌホオズキ	×	○	-
タチスズメノヒエ	○	×	-
コウボシ	△	△	◎

対象薬剤表

J A 種子屋久より！！！！

メイチュウ類はサトウキビの茎長が長くなると防除作業が困難になる為、圃場に入れるうちに防除を行いましょ。

また、防除の際は周辺圃場へ農薬が飛散しない様に注意をしましょ。



メイチュウ防除には
サムコルフロアブル
ダントツフロアブル



生産者の皆様

29/30年期さとうきび収穫作業大変お疲れ様でした。



チンチバック

チンチバックは日を追うごとに成長し、
姿形を変えていきます

1齢期 2齢期 3齢期



スミチオン乳剤
ダントツフロアブル



薬が効く適期はここ！
連休前の液剤散布！

メイチュウ

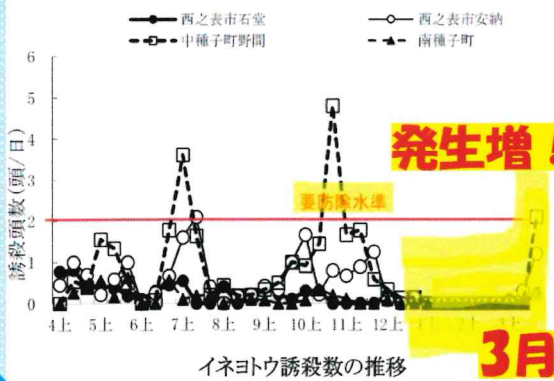
植え付け時の粒剤散布！
連休前の液剤・粒剤散布！

茎や芽に穴
喰われている



3月の発生数が、
要防除水準を超えました。
防除に取り組みましょう。

メイチュウ類 (イネヨトウ)



プレバソン粒剤
オンコロOK粒剤
プリンスベイト



サムコルフロアブル
ダントツフロアブル



平成29/30年期実績

	面積	10aあたり 収量	生産量
西之表	605ha	4,826kg	29,199t
中種子	1,215ha	5,406kg	65,677t
南種子	474ha	4,605kg	21,832t
合計	2,294ha	5,088kg	116,708t

JA種子屋久より!!!

さとうきびの管理作業の時期となりました！！発芽・萌芽の状況を確認してマルチ除去を行い、除草対策もしっかり行いましょう。
また、品種によっては欠株が発生しています。補植を行い茎数確保に努めましょう！！



春植え面積推進活動中！

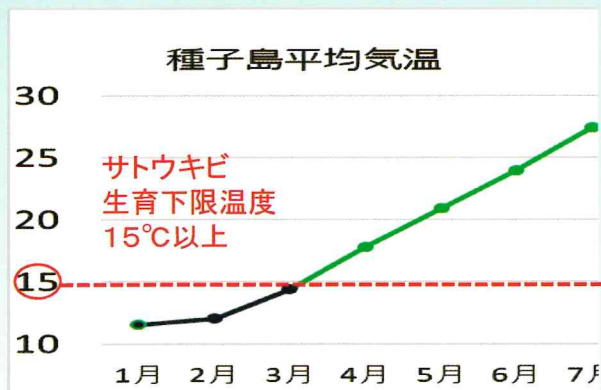
各市町きび甘藷振興会を中心に面積推進活動を行っています。



植え付け・マルチ徹底管理を！

マルチ被覆で生育促進を！

さとうきびの生育下限温度は15℃以上です。マルチ被覆を行って温度を高め初期生育を良くしましょう！



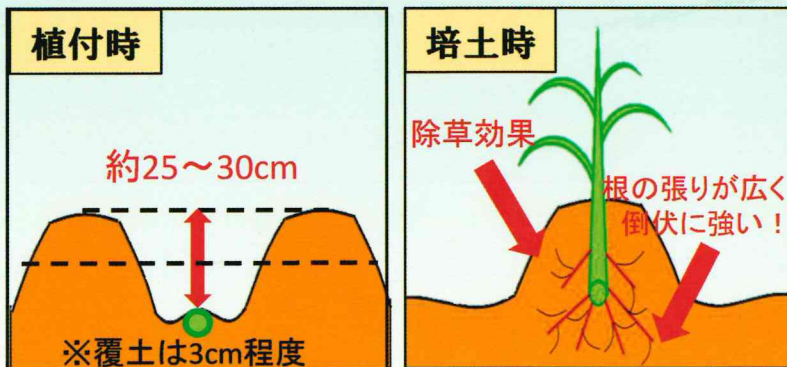
2月から植え付けの適期です

苗は多めに投入！補植の用意も！

補植には18号22号初期生育の良い品種を植え付けましょう。

深溝・浅い覆土で重要です！

深く植え付けることで根の発生・伸長を助長し倒伏に強い茎となります。また覆土を薄くすることで芽立ちが良くなり、生育促進の効果があります。



・JA種子屋久より！！！！



(病斑)

来年の春植に備えて、自家採苗圃を設置し、単収向上の為に定期的な種苗更新を行いましょ！
(モザイク病に感染すると単収が3割程度減収します)

川内田建設にて！ 刈り倒し機を製作中

3月5日14:00に新光糖業で公開試運転を実施します。問い合わせ先 新光糖業農務部まで。

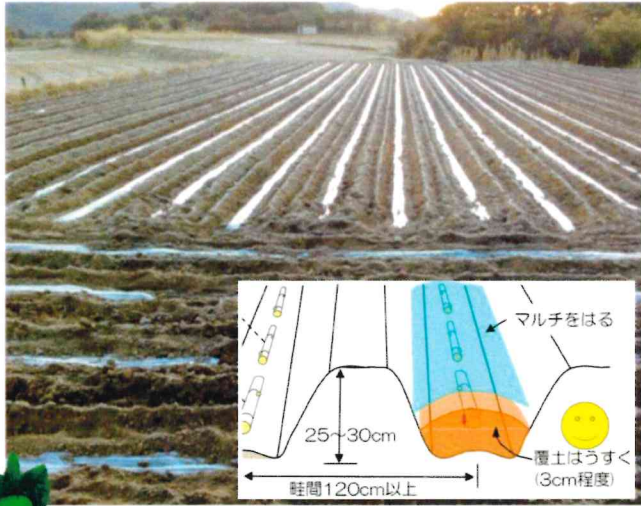




種苗の基金活用で 春植え推進



おおぎの品種一覧



	農林8号	農林18号	農林22号
特徴	マルチなど手をかければ多収で高品質。病気に強い。	無マルチでも良い芽だち。手が回らない圃場でも安定多収	茎の数が多く良い芽だち。他より倒伏しにくい。
収穫	脱葉しやすい	乱倒伏しやすい	機械刈りしやすい

おおぎイラストは収量イメージです

苗を多めに！
覆土を浅く！
深溝で！

植付で、14,750円の助成金があります。

10a植え付けごとに、14,750円

単価は市町村異なる場合があります

国助成額	市町助成額	新光糖業助成額	農家負担額	合計
11,800円	1,475円	1,475円	2,950円	17,700円

補植 & 優良種苗でおおぎさし！

インタビュー 南種子町・柳田陽介さん

1筆ごとに補植用苗を。

畑の隅に全茎プランタで全筆用意します。畑同士で過不足を補います。

優良種苗は抜群に良い。

全茎プランタでの発芽率も良くなります。

茎数が第一！



JA種子屋久より！！！！

1月下旬頃より株出圃場の収穫も始まります。早期に生産力を回復させるために株出・マルチ被覆作業は収穫後1ヶ月以内に行いましょう。



製糖開始は12月15日 予定です。
今製糖期も安定操業を目指します！



本年は度重なる台風等の影響もありましたが、徐々に糖度も向上してきています。収穫までの上昇に期待したいところです。

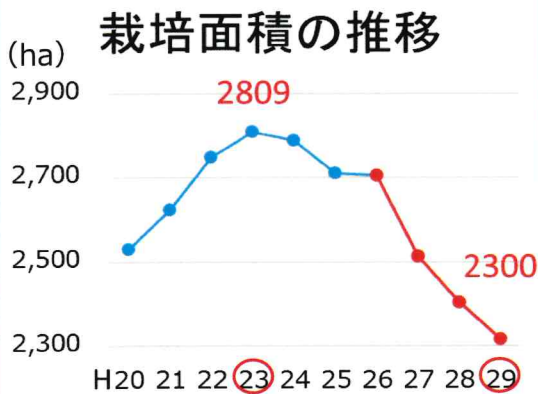
見込み単収は平均5.4トン
生産量は124,591トン

	11/1日見込単収	ブリックス(11/15)
西之表市	5,050kg	14.20
中種子町	5,800kg	14.49
南種子町	4,900kg	14.42
計	5,417kg	14.39

11月10日 種子島さとうきび生産者振興大会にて
森永社長講演「できることはすべてやる！」

社長講演より

当社と致しましても栽培面積問題に全力で取り組んで参ります。皆で一丸となってこの危機に立ち向かい、乗り越えることは可能はずです。



当社の今後の取り組み

- 👉 刈り倒し機の開発支援
- 👉 夏植え・秋植えへの助成等による新植面積拡大
- 👉 ハーベスターのベースカッターのカット業務
- 👉 優良種苗育生のための組織化検討
- 👉 温水を利用した一芽苗栽培方法の確立

もう間もなく今期のサトウキビの集荷がスタートします。

毎年、年内の集荷については、割り当てに対して原料入荷が少なく、工場の操業に支障がありますので割り当てに基づいた出荷をお願いします。

また今年植え付けをした夏植・秋植圃場においてメイチュウ類の発生を確認した場合は、欠株対策を行える様に補植用苗の準備をしましょう！！





きびだより

第01号

平成29年9月10日

発行：新光糖業株式会社

編集：農務部

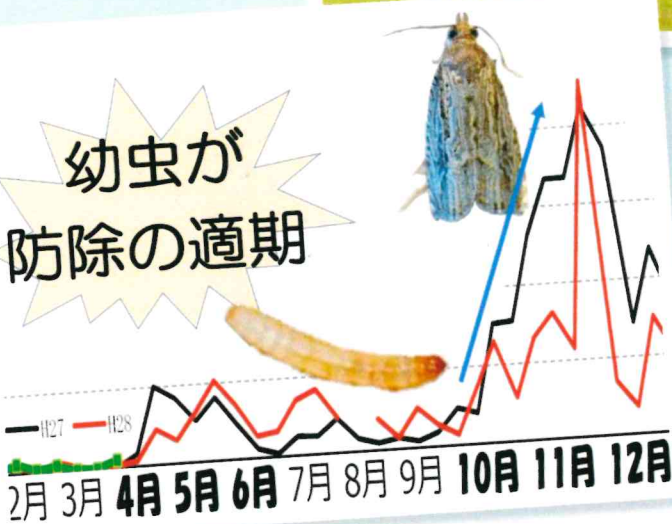
キビ面積：2,310ha 7月1日現在



防除で元気な タネおおぎ



幼虫が 防除の適期



秋のメイチュウ防除！ 元気なタネおおぎで高単収！

昨年の苗取りは、メイチュウの害で大変手間取りました。おおぎの芽を食べるメイチュウ（甘蔗シンクイハマキ）です。特に秋（10～12月）に急増するため防除が必要です。

○秋の防除は鉄砲で！

畑の端から鉄砲で飛ばしてサムコルフロアブル散布をお願いします。

【サムコルフロアブル】

1反あたり100～300ℓ：5000倍：効果2ヶ月



台風**に強いキビ**を作るためには、**莖数の確保、良好な生育圃場**を作ること圃場内の**風通しが少ない**ことが必要です。

そのためには**適期管理の実践**が重要です。

○久々に恵みの雨

9月4日（月）台風通過から約1ヶ月ぶりの降雨となりました。

キビの葉も回復してきたので、今後の生育に期待が高まります。



8月5日から6日にかけて台風5号が直撃しました。これにより島内のサトウキビは風害、潮害など多くの被害を受けました。

○**キビを伸ばして台風**に強く！

生育が良好なキビ圃場は風で倒伏するの折損も少なく、生育の悪い圃場は折損の被害が多くみられました。早くキビを大きくする事が重要です。

台風5号通過

